

## 知的資本



### 蓄積した知見やノウハウ、データを基盤に、新たな価値を創出していきます

#### 知的資本を企業成長に活かしていくために

1960年代に高校生を対象とした模擬試験や通信教育講座を開始したベネッセグループは、その後も語学や介護などの分野に事業領域を拡大し、新たな市場を創造してきました。その過程で蓄積された各分野でのマーケティングに関する知見や、商品・サービスの開発に関するノウハウは、当社グループにとっての貴重な「知的資本」です。

一方で、ベネッセグループは、子どもの学習履歴や入居者の生活記録といった未だ十分には活用されていないデータや、長年の経験に基づくノウハウのような明確に言語化されない暗黙知も数多く蓄積しています。

こうした資本を企業の成長につなげていくために、ベネッセグループではデジタルトランスフォーメーションを加速。デジタル技術を積極的に活用し、保有する多様なデータや暗黙知を分析・解析し、言語化・体系化することで、新たな価値の創出に取り組んでいます。

#### デジタル技術を活用し、商品・サービスを高度化

ベネッセグループでは、2018年1月に設置したグループデジタル本部のもと、ビッグデータ解析やAIなどの先進的なデジタル技術を駆使してグループの持つさまざまな知的資本の価値を高め、より優位性の高い商品・サービスとして具現化していきます。

まずは主力事業である「進研ゼミ」の教材を対象とした新商品・新サービスの開発を進める方針です。既存の紙媒体教材をタブレットなどの電子媒体へ移植するだけでなく、音声や映像といった紙媒体ではできない機能の搭載や、デジタルならではの革新的なユーザーインターフェースの導入なども検討していきます。また、進研ゼミ受講者の学習状況をAIを活用して詳細に分析し、個々の会員に適した学習アドバイスやサービスを提案するなど、商品・サービスのさらなる高度化も進めていきます。

#### スマートフォンアプリ「サクッとスタディ」をアジャイル開発でリニューアル

2017年11月にリニューアルした「進研ゼミ高校講座」向けのスマートフォンアプリ「サクッとスタディ」の開発では、従来のように社外のパートナーに開発を委託するのではなく、社内の企画担当、開発担当、エンジニアでプロジェクトチームを結成。プロトタイプを開発しては検証を繰り返す、アジャイル開発の手法を採用しました。今後もグループデジタル本部を中心に、こうした開発手法によってお客さまの声やニーズに密着した商品・サービスをスピーディに提供していきます。



## グループの知的資本を高める2つのシンクタンク

ベネッセグループでは、教育事業や介護事業で培った知見をベースに、独自の調査・研究活動を行うシンクタンクとして「ベネッセ教育総合研究所」と「ベネッセ シニア・介護研究所」を設置しています。当社グループは、各研究

所での研究成果を事業の発展に活用するだけでなく、レポートやWebサイト、シンポジウムなどを通じて広く社会に発信することで、教育問題や高齢者問題などの社会的課題の解決に寄与しています。

### ベネッセ教育総合研究所

#### 多角的な調査・研究の成果を社会に還元

ベネッセグループの複数の研究部門が統合し、2013年に誕生した社内シンクタンクです。子育てや教育環境を総合的に捉え、乳幼児から大学生、社会人、保護者、先生など、幅広い範囲を対象に、教育分野において多角的な調査・研究を行っています。

研究所は6つの研究室で構成され、各研究室では国内外の教育機関や研究者とも連携。これからの社会で求められる資質・能力、それらを身につけるための方法、テスト理論に基づくアセスメントなど、それぞれの専門領域で研究を推進しています。1980年に前身の研究所を設立して以来、400を超える調査を実施しており、子育てや教育の現場で活用されています。

#### ベネッセ教育総合研究所を構成する6つの研究室

- |   |  |
|---|--|
|  次世代育成研究室  |  アセスメント・教材研究開発室 |
|  初等中等教育研究室 |  グローバル教育研究室     |
|  高等教育研究室   |  カリキュラム研究開発室    |



高校の先生に向けた教育情報誌「VIEW(ビュー)21(高校版)」

### ベネッセ シニア・介護研究所

#### 積極的な情報発信で業界の発展に貢献

「年をとればとるほど幸せになる社会」の実現を目指して、2015年に設立しました。ベネッセグループが20年以上にわたり介護事業を運営するなかで培った知見や、多くのお客さまが生活する現場を持つことを強みに、高齢化社会に役立つ調査・研究や、社会や介護業界全体に対する情報発信に取り組んでいます。

具体的には、高齢者・介護に関する未解決のテーマ、現場の実態やご利用者・ご家族・介護スタッフの「声」の発信、介護人材の成長とキャリアにフォーカスした研究を軸に、調査・研究に注力。また、同業種や異業種の企業・法人との共同研究も積極的に進めています。



ベネッセ シニア・介護研究所のWebサイト